



地域共生応援大使
ふっころ

あなたとフクシを結ぶコミュニケーション誌

福祉だより 信州

社会福祉法人長野県社会福祉協議会 ふれあいネット信州 <https://www.nsyakyo.or.jp/>

vol.823
FEB.2025

編集・発行
長野県社会福祉
協議会



CONTENTS

ちいきとあなたと、ともに暮らす…………… 2P
障がいのある若者が主体的に活動し、
地域の方々と学び合う場で共生社会の実現を

特集 誰もが、障がいの有無にかかわらず、
ともに学び、生きる共生社会の実現…………… 4P

ふっころ Information
ソウェルクラブ長野会員交流事業から…………… 7P

ふっころ Information
成年後見人養成研修オンデマンド教材を作成しました…………… 8P



「福祉だより信州」は
共同募金の配分金で
発行されています。



障がいのある若者が主体的に活動し、
地域の方々と学び合う場で共生社会の実現を



所長
ふしき まゆみ
藤木 真由美さん

NPO 法人 Lomi Lomi (ロミロミ) どっとこむ
福祉型専攻科ソーシャル・コミュニケーション・カレッジ
SCC 松本校 会長理事
ふるはた ゆうこ
古畑 裕子さん

毎号、福祉の現場に新しい風を吹き込む
スタッフをご紹介します。

NPO法人
Lomi Lomi(ロミロミ)どっとこむ
松本市梓川梓 2246【電話番号】0263-88-2414
<https://projectazusagawa.wixsite.com/npolomilomi>

特別支援学校を卒業した若者が学び続ける場として、
2023年3月に開校した福祉型ソーシャル・コミュニケーション・カレッジ「SCC 松本校」。障がいを持つ生徒と市民が多彩なカリキュラムを通じ、ともに関わり合いながら学ぶことで地域共生社会の構築を目指します。

特別支援学校卒業後に若者が地域と学ぶ唯一無二の福祉型専門学校



1 「たとえ息子が難病で他界しても、専門学校設立という形で生きる種を蒔いた証を残せたら」との思いもあって開校を目指してきたと話す古畑さん。
 2 元クリニックの建物を活用した校舎。看板やベンチなど校内外の備品は生徒が授業で制作したもの。
 3 制作物はオリジナルブランド「ズズ」として地域のマルシェなどで販売。「ズズ」は古畑さんの息子のニックネームで、二人が持つ人形はオリジナルキャラクター。古畑さんと藤木さんは10代の頃からの付き合い。4,5 室内の壁には校外学習での様子や、授業やこれまでのイベントなどで創作した書道や美術作品などを掲示。

地域連携で相互の学びを大切に

「なぜ障がいを持つ子の専門学校がないのだろう」「もう少し学べたらライフスキルや社会スキルを身につけることができるのに」「障害者総合支援法による就労のみが本当の地域共生なのかな」

特別支援学校高等部を卒業した若者は、就職や福祉事業所への入所が一般的で、働く以外の選択肢がほとんどありません。卒業後の進路に悩む親が少なくない中、「学び続ける場がないなら自分たちで設立しよう」と設立されたのが、障がいのある子の親などによる「Lomi Lomi ひとつこむ」が立ち上げた「SCC 松本校」です。教員経験者による国語や英語、調理、アートなどの授業のほか、大きな特徴が、生徒の社会性を養うために地域住民を「サブティーチャー」とし、陶芸やクラフト、農業など、得意なことを教えてもらう生涯学習の機会を設けていること。映画鑑賞や工場見学、地域の伝統野菜作りを学ぶ校外授業なども幅広く展開しています。

「重度知的障がいにも対応し、先生方もスタッフも一生懸命なのが自慢です。地域共生は、障がい者と健常者がお互いの特性を知ること。実際に障がいのある子には親だから知り得る大変な面がありますが、地域の方々にその特性を理解してもらったうえで、彼らの魅力を知ってもらい、地域課題も学べたら」と話すのが、法人の会長理事で、ダウン症の長男を育てる親でもある古畑裕子さんです。2012年に障がい児の親同士がコミュニケーションと啓蒙活動を図るため、「Lomi Lomi ひとつこむ」の前身となる有志団体を設立。その後、専門学校設立に向けたイベント参加などさまざまな活動が文部科学省の目に留まり、障がいを持つ子が学ぶ実践事業研究の推薦団体となって現在に至ります。

安心できる環境で広い選択肢を

松本市内で美容室を営む経営者でもある古畑さん。働きながらの子育てを支えてくれたのが、愛情深い地域の人たちや、障がい児を育てた経験のある常連客でした。

「いろいろな人が、まるで我が子のように息子を育ててくれたおかげで、慈愛に満ちた子になりました。息子のようにさまざまな人が関わって経験を積むことで学びは大きくなり、将来の選択肢が増えたり、新たな楽しさへの扉が開かれ、人生が豊かになると考えました」

そんな思いで念願の開校に至った古畑さんは、長男が生存が危ぶまれる難病児でもあったことから、「生きる」意義を皆で探すことを団体のコンセプトとしています。学校でも社会貢献や営利活動だけでなくそれぞれの生きがいを見つけることを大切に考え、就労事業所と連携を図ることで、若者が働きながらも好きなカリキュラムを継続的に学ぶことも可能に。それにより、生徒は好きなことを続けるためにお金の価値や稼ぐ意義も考えることができます。さらに、就労先でのミスマッチが生じた場合は担当者で話し合い、数か月に一度は生徒の親との面談も行って、親同士だからこそ共感し合える悩みも分かち合うことで、親子の幸せを追求しています。

「人の違いは障がいだけでなく、国籍や性別、年齢などさまざまなものがあります。その特性をお互いに理解し、障がいの有無を超え、ただ一緒にいるだけでなく関わり合うことが本当の地域共生社会だと考えています」

学校運営は資金面など苦勞もありますが、福祉事業所での勤務経験もある藤木さんは長年の良きパートナーです。二人で営業活動に力を注ぎつつ、多様な選択肢から豊かな人生を歩む生徒を増やしていくことが今後の目標です。

「多様性と共生」 学びからアクションへ

東海・甲信越（中部）ブロック 共に学び、生きる共生社会コンファレンス in 信州

「多様性と共生」学びからアクションへ

信州ふっころプラン（長野県地域福祉活動計画）の実践目標②として掲げています。誰もが個性と多様性が尊重され、未来の夢に向かって挑戦できるよう、福祉・教育・企業等の多分野が連携し、学びと共感の輪を広げます。



福祉教育との連携

文部科学省では、障がい者の生涯学習に関する実践交流会や研究協議を行い、生涯学習を推進する担い手の育成や関係者の学び会、学びの場づくりを「障がい者の生涯学習」政策として推進しています。全国各地でモデル事業を実施するとともに、平成31年3月に公表された報告書（障害者の生涯学習の推進方策について）では、社会福祉協議会で取り組む「福祉教育・ボランティア学習」と連携しながら社会における障がい理解の促進が、障がい者の生涯学習を推進するための方策の一つとなることを提言しています。令和6年度は、全国17箇所で「共に学び、生きる共生社会コンファレンス」を開催しています。



文部科学省 HP
障害者の生涯学習の推進



報告書：平成31年3月
障害者の生涯学習の推進方策について

やりたいことや学びたいことに アクセスできる地域づくり

知らなかったことを知ること、できなかったことができるようになること、そして人や社会とつながることは人間の根源的な喜びです。

様々な背景を抱える方々はもちろん、障がいの有無にかかわらず、すべての人がより良く生きるために、地域で働くことや学び続けること（生涯学習）などを通じて、人々のつながりや相互理解が広がる様々な活動が展開されています。巻頭で紹介した「NPO法人 LomiLomi ひとつこむ」の活動もそのひとつ。特別支援学校卒業後の障がいのある青年の学びの場で、地域と交流し、お互いの学び合いを通して多様な個性を認め合える地域づくりにつながっています。

生涯学習と福祉の連携を目指して

今回、全国各地の学びの場づくりの実践を通じて、共生社会の実現を考える「東海・甲信越（中部）ブロック 共に学び、生きる共生社会コンファレンス in 信州」を令和7年2月21日（金）・22日（土）、JA 長野県アクティールにて開催します。テーマは「福祉教育（地域福祉）と生涯学習の接点から共に生きる社会を考える」とし、テーマ別分科会、活動紹介ブースや展示、体験企画が2日間行われます。

1日目 2月21日（金）

ダウン症書家の金澤翔子氏の揮毫パフォーマンス、原田正樹氏より基調講演、各地の取組みに学ぶ分科会と続きます。

分科会 15:30～17:00 JA 長野県ビル

- 1 学校卒業後における障がい者の学びの場づくり…**移行期の学び**
- 2 障がいの有無に関わらずともに学ぶ場づくり…**地域での学び**
- 3 障がい者の学びを推進するための基盤の整備…**民間×行政**
- 4 読書から始まるインクルーシブ社会…**図書館・学校・地域の連携**



書家 金澤翔子氏

2日目 2月22日（土）

当事者参加のステージや体験ブース、分科会など様々なプログラムを準備しています。県内のみならず全国から集まる方々との新たな出会いや体験を通じて共に学ぶ2日間、ぜひご参加ください。

分科会 10:00～11:30 JA 長野県ビル（12F）

- A 居場所の機能を活かした学びや活動…**居場所** B 当事者と共に福祉教育を進めよう…**福祉教育**

体験ワークショップ 10:00～12:00 アクティールホール



e ポッチャ

障がいの有無に関係なく、どこにいても、誰とでもポッチャが楽しめる！視線入力やスイッチを使ってできるポッチャを体験！



- みんなでカラオケ大会
- どんどこ座・芙蓉の会
- バリアフリー合唱団コールレインボー
- Showji LIVE

展示・体験コーナー [21日] 12:00～15:00 [22日] 10:00～12:00 アクティールホール・ロビー



ザワメキ・キャラバン （ザワメキサポートセンター）

ザワメキアート展で展示した作品の一部を紹介します！



ふるまいコーナー

EV等の電源車で温めたドリンク・甘酒をふるまいます。

すべての人に読書を楽しんでもらいたい！



りんご
プロジェクト
RINGO project.



障がいのある子どもも、読書に触れるなかで、想像力や言語力を培ったり知的好奇心が芽生えたりします。たくさんの図書館がアクセシブルになってほしいと、様々な図書体験の取組みを紹介します。



医療的ケア児と電源ボランティアコーナー

人工呼吸器などを使用する「医療的ケア児」らが停電時にも医療機器を使い続けられるように、電気を確保する仕組みづくりなどを紹介します。

お問い合わせ先

長野県社協 まちづくり
ボランティアセンター
長野市中御所岡田 98-1
TEL. 026-226-1882

詳細はこちら！



日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和6年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットは
コチラから
(ふくしの保険ホームページ)



新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類感染症に変更されたことに伴い、「特定感染症重点プラン」を廃止して2つのプランとします。

保険金額・年間保険料(1名あたり)

団体割引20%適用済/過去の損害率による割増適用

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン	
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円		
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額		6,500円		
	手術 保険金	入院中の手術		65,000円	
		外来の手術		32,500円	
	通院保険金日額		4,000円		
	特定感染症		補償開始日から補償*		
賠償責任の補償	地震・噴火・津波による死傷		×	○	
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)		
年間保険料			350円	500円	

*特定感染症についても10日間の免責期間がなく、補償開始日から補償対象となります。
なお、令和5年5月8日以降、新型コロナウイルス感染症は補償対象外となりました。

<重要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者

社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事
保険会社〉

損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL: 03 (3349) 5137

受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店

株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL: 03 (3581) 4667

受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

(SJ23-11315より抜粋)

令和6年度

社会福祉施設
総合損害補償

しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ふくしの保険

検索

老人福祉施設、
障害者支援施設、
児童福祉施設などに

スケールメリットを活かした割安な保険料で
充実補償をご提供します!

◆加入対象は、社協の会員である
社会福祉法人等が運営する社会
福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償

(賠償責任保険、動産総合保険等)

① 基本補償(賠償・見舞)

保険期間 1年

▶ 保険金額		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠償事故	身体賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	財物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
	徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円
お見舞い等	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用		死亡時 100万円 入院時 1.5~7万円 通院時 1~3.5万円

▶ 年額保険料(掛金)

定員		基本補償(A型)
補償本 A型	1~50名	35,000~61,460円
	51~100名	68,270~97,000円
	100名以降1名~10名増ごと	1,500円
付見舞費用 B型	基本補償(A型) 保険料	+
		【見舞費用加算】 定員1名あたり 入所: 1,300円 通所: 1,390円

プラン2 施設利用者の補償

プラン3 職員等の補償

プラン4 法人役員等の補償



●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、雇用慣行賠償責任保険、役員賠償責任保険、サイバー保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険)です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。●

団体契約者

社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事
保険会社〉

損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL: 03 (3349) 5137

受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店

株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL: 03 (3581) 4667

受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

(SJ23-11446より抜粋)

従業員のリフレッシュに役立っています

～ソウェルクラブ長野会員交流事業から～

より良い福祉サービスを安定的・継続的に提供する上では、従業員のストレス解消やリフレッシュはとても大切です。

長野県社協は社会福祉法人福利厚生センター（ソウェルクラブ）長野県地方事務局として事業を受託し、豊富なメニューを提供し福祉従事者のリフレッシュに役立っています。

人気企画の「会員交流事業」では、今年度も美味しいお食事、一流のおもてなし、サービスをお得な価格で提供しました。

■今年度の会員交流事業の概要、参加者の声

ご褒美レストランNEXT! 8月～11月 290名参加

県内の一流レストラン4店の洗練された雰囲気と美味しいお食事を、通常価格の約75%割引でご堪能いただきました。

気になっていた場所でお食事
もすべて美味しく、お風呂も
ゆっくり堪能し、リフレッシュでき
ました。

今後もこの企画を続けていた
だき、会員の福利厚生に寄与して
いただきたい。利用させていただき本
当にありがとうございました。

とてもとても最高
でした!
仕事頑張ってい
てほんとに良かった
です。



正直個人では高くて
いけない場所でした
が、記念日という事も
あってとても嬉しく思い
出に残る体験をさせ
ていただきました。

東京ディズニーリゾート1泊2日～あわてんぼうサンタ～

11月～12月 144名参加

東京ディズニーリゾート1日
入場券&ホテル1泊付きプ
ランを、通常価格の約半額で
お楽しみいただきました。

娘と楽しく過ごせました。
ありがとうございました。

気温もちょうど良く、クリ
スマスのイベントも楽しめ
ました。



あこがれ♡おやど 扉温泉明神館～神々が住まう森の中のやど編～

11月～12月 35名参加

一度は泊まってみたい“あこが
れおやど”人気No.1にも輝いた
扉温泉明神館（松本市）での1
泊2日プランを、1人あたり約
2万円割引で実現しました。



普段泊まること
のできないような
旅館に泊まれて
よかった。

おもてなしが
良かった。

1人年間1万円の掛金で、お得でうれしい・楽しいサービスの数々が受けられます

掛金額

- 第1種会員（全てのサービスが利用可能です）・・・1万円/年間
- 第2種会員（非常勤職員のみ加入可、一部サービスのみ利用可）・・・5千円/年間

福利厚生センターの主なサービス

基本サービス

生活習慣病予防検診費用助成 最大3,800円 健康生活用品 毎年1品給付 電話健康相談 相談料・通話料無料
永年勤続記念品、長期勤続者退職慰労記念品、結婚・出産・入学時のお祝品、弔慰金、見舞金
資格取得記念品：5,000円相当の記念品 クラブ・サークル活動助成 1人あたり1,000円、他

お得な優待割引サービス

指定保養所、会員制リゾート、国内・海外パッケージツアー、レンタカー、スポーツクラブ、ゴルフ、スクール、
ソウェル保険、特別提携住宅ローン、特別資金ローン、住宅建築、マイカーリース、結婚式場・結婚サービス、
葬祭サービス、引越サービス、ショッピング

ソウェルクラブ“クラブオフ”

全国の宿泊施設、レジャー施設、日帰り湯、グルメなど、国内外20万以上の施設・サービス優待料金、他

都道府県事務局事業

会員交流事業

会員同士の親睦・リフレッシュのためのグルメ、ツアーなど、楽しいイベントや利用助成を実施
今年度実施した事業については上の「今年度の会員交流事業の概要、参加者の声」をご覧ください

●ソウェルクラブに加入し、魅力ある職場づくり、質の高い人材確保・定着を進めませんか

1人年間1万円の掛金で、お得でうれしい・楽しい役立つ福利厚生サービスが盛りだくさん。詳細は福利厚生センター（ソウェルクラブ）公式サイト又はクラブオフ公式サイトをご覧ください。

●ソウェルクラブのことをもっと知りたいときは

サービス利用、加入手続きなど、個別のご相談にも応じます。
オンライン等による事業所向け説明会も開催します。

お問い合わせは…

総務企画部 共済事業グループ

（ソウェルクラブ長野県地方事務局）TEL.026-226-4126

ソウェルクラブ
公式サイト



クラブオフ
公式サイト



エムケー精工株式会社様 よりご寄贈をいただきました



昨年12月25日にエムケー精工株式会社様から、マイコン餅つき機『かがみもち』をご寄贈いただきました。今後、子ども食堂等のイベントレンタル用の備品として活用させていただきます。

〔右写真〕右：エムケー精工株式会社管理本部総務部長 中澤幸寿様
左：長野県社協 常務理事 竹内善彦



長野県の成年後見人養成を目指して

成年後見人養成研修オンデマンド教材を作成しました



カリキュラム

- ① 市民後見概論 (82分)
- ② 成年後見制度概論 (41分)
- ③ 法定後見制度 (62分)
- ④ 任意後見制度 (34分)
- ⑤ 成年後見制度利用促進 (15分)
- ⑥ 認知症の理解 (64分)
- ⑦ 障害者の理解【「精神障害」の特性】(70分)
- ⑧ 障害者の理解【「知的障害」の特性】(32分)
- ⑨ 意思決定支援 (122分) 計 8時間42分

今後作成予定の カリキュラム

- 民法の基礎
- 関係制度、法律
- 市民後見活動の実際
- 対人援助の基礎
- 家庭裁判所の役割

長野県社協では①広く県民の方に成年後見制度を知っていただくこと、②各市町村等における市民後見人養成講座などの研修教材としての活用を目指しオンデマンド教材を作成しました。今年度は9カリキュラム作成し、本会 HP へ令和7年2月より掲載を予定しています。視聴希望の方には、視聴パスワードをお送りしますので、下記までお問合せください。

お問合せ先

長野県社会福祉協議会 相談事業支援センター
TEL 026-226-2036 E-mail kenri@nsyakyo.or.jp
メールでお問合せの場合、件名を「視聴パスワード希望」としてお送りください。



『無題』2023年制作

作者：宮澤 薫
(54歳・伊那市在住)

施設内を散歩することが大好きな薫さん。以前はさほど絵に没頭する様子はなかったが、コロナ禍に机に座る時間が多くなったことで絵を描くことが増えた。最初は恐竜図鑑やアイドル雑誌を参考に描いていたが、最近は何も観なくても手が動くようになっている。

そんな薫さんの作品はとても個性的。最初に楕円状の線を描き、その線に沿って短いタッチを重ね続けるとタワシのような形態が出来上がる。そしてタワシ形はまるで何かの生命体のように増殖し、薫さん特有の作品が生まれるのだ。面白いことに何を参考に描いたとしても薫さんの表現は全く揺るがない。果たして何がきっかけでタワシ形は生まれたのだろうか。本人に尋ねてみてはぐらかされるばかりで真相にはなかなか近づけそうにない。

障害のある方のアート支援に取り組んでいると、他では見たことのない、まさにオリジナルとしか言いようのない表現に出会う。大きく心がざわめき、そしてとても嫉妬してしまう瞬間でもあるのだ。

しかしなぜタワシ形なんだろう、、、なぜ??

(ながのアートミーティング アートサポーター 小川 泰生 取材)



Webサイトもご覧ください!

ご感想・お問合せ・掲載希望等は
下記へお寄せください

長野県社会福祉協議会 総務企画部 企画グループ
TEL 026-228-4244/FAX 026-228-0130
E-mail info@nsyakyo.or.jp

